

## 2015年 春闘要求 2015年2月23日

- ① 2015年春闘賃金上げについて、  
一人平均 15,000円 (定期昇給分含む)  
(基本給比5:57%) を支給されたい
- ② 契約社員の賃金上げについて、正社員と同月数(約6%)の引き上げをされたい
- ③ 希望者について定年を65才とされたい
- ④ MBS 継続雇用社員の労働条件向上について
  - ・ 時間給 100円増額されたい
  - ・ 賃金を契約社員化されたい
  - ・ 雇用契約期間の延長 6カ月 → 12カ月
  - ・ 有給休暇の増加をされたい(6カ月後 10日 → 12日)
  - ・ 継続雇用の場合、原則現職・日勤勤務とされたい
  - ・ 雇用継続の場合の職務内容は、本人の意思を最大限尊重されたい
  - ・ MBS 雇用継続社員を二交替勤務から外されたい
- ⑤ 交替勤務手当の増額をされたい
  - ・ 二交替勤務 13,000円 → 30,000円
  - ・ 三交替勤務 22,000円 → 50,000円
- ⑥ 適正人員を正社員で確保されたい
- ⑦ 各職場における「メンタルヘルス」を強力に推進されたい
- ⑧ 派遣社員の正社員化を積極的に推進されたい
- ⑨ 焼津物流センターへの業務移管の現状について
- ⑩ 企業別最低賃金協定を締結されたい  
155,000円以上

回答指定日2015年3月6日(金)に団体交渉

開催の上、文書をもって回答すること。上記の通り要求致します。

△公社史上最高の決算予想を発表  
**春闘賃上げ全員でガンバロウ!**  
労働者のみなさん、おはようございます。  
支部は、2月23日会社側に對して、今年度の賃金引き上げ一万五千元(定期昇給分を含む基本給比5:57%)を始めと☆期昇給に加え、一定のべア回答が示されました。  
昨年春闘では、政府安倍内閣は、消費税8%への引き上げの言い訳的に政・労・使会議の中で、賃金引き上げに積極的な姿勢を示し、連合大手組合は定期昇給に加え、一定のべア回答が示されました。  
しかし、大手のべア回答は示されませんが、中小企業の賃金引き上げまでは届かず、昨年べア回答があった大手組合も含め☆期昇給が物価上昇に追い付かない実質賃金の目減りが、約二十年以上も続いています。

**今年こそ十分な賃上げが必要**  
こうした状況から連合は今春闘で二十数年振りとなるべア6000円し、定期昇給を含めると久しぶりに一万円を超える賃上げを要求しています。  
村上労組も定期昇給5400円べア6000円(合計1万4000円)と二十数年振りの賃上げ要求となり一時金も5・2カ月を要求する。  
☆  
村上労組のみなさん、共に春闘ガンバロウ!

もようです。  
また、支部は契約社員や継続雇用社員の賃上げを始め、企業別最低賃金15万5000円以上を要求しています。  
契約社員、パート社員の賃上げ、企業別最低賃金の協定化は村上労組も要求するもようです。  
村上労組のみなさん、共に春闘ガンバロウ!

## 会社3月期決算上方修正史上最高利益予想

連結業績予想修正発表

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
昨年5月発表予想	622億円	47億円	50億円	30億5千万円
今回発表予想	645億円	57億円	60億円	41億円
増減額	+23億円	+10億円	+10億円	+10億5千万円
増減率%	+3.7%	+21.3%	+20%	+34.4%
昨年3月期決算	621億8百万円	50億3千万円	55億9百万円	34億6千2百万

会社側は先頃、今年3月期の連結決算の利益予想を上記のように上方修正し、新聞に発表しました。これを見ると増収増益の史上最高となる利益予想となつています。  
こうした好決算状況の中で、先日昨年の一時金に上乘せし「合理化推進協力感謝金」が支給されました。  
次は、この利益増加に見合った全員の賃金引き上げ回答に「つなげていこう!」また支部は春闘要求に對して、3月2日に誠意ある回答を求め、3月2日に静岡金属一般の仲間と共に会社側に行います。